



東京直結鉄道の誘致・建設に向けた取組について

東京直結鉄道の誘致・建設は、野田市民の長年の悲願です。

継続的かつ着実に積み重ねてきた、これまで の取組について、国の答申等を目安に次の3 段階に分けて年表で整理しました。

- (1)運輸政策審議会答申第7号(昭和60年)まで
- (2)運輸政策審議会答申第18号(平成12年)まで
- (3) 交通政策審議会答申第198号(平成28年)まで







(1)運輸政策審議会答申第7号(昭和60年)まで

・昭和58年に東京直結鉄道誘致促進10万人市民運動会議が立ち上がるなど、58年から東京8号線(地下鉄8号線)の誘致運動が開始され、59年1月には、地下鉄8号線誘致期成同盟会が設立されました。

・昭和60年、国の運輸政策審議会答申第7号において、東京8号線の亀有以北について、武蔵野線方面が、今後新設を検討すべき方向として位置付けられました。









(2) 運輸政策審議会答申第18号(平成12年)まで

・答申第7号では、東京8号線(地下鉄8号線)について、亀有から武蔵野線方面は新設を検討すべき方向として位置付けられるにとどまったことから、次期答申に向けて、様々な誘致運動を展開しました。

・国の運輸政策審議会答申第18号において、 東京8号線の亀有から野田市までの延伸が位 置付けられました。(A2路線)

【別添年表2参照】







(3)交通政策審議会答申第198号(平成28年)まで

・平成28年4月に取りまとめられた、交通政策審議会答申第198号において、東京8号線の延伸(押上~野田市)が「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」として位置付けられました。 【別添年表3参照】



